平成27年度

予算の執行状況をお知らせします

市では、年２回、財政状況を公表しています。今回は、平成27年度予算の３月31日までの執行状況をお知らせします。なお、５月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります（病院事業会計を除く）。

一般会計

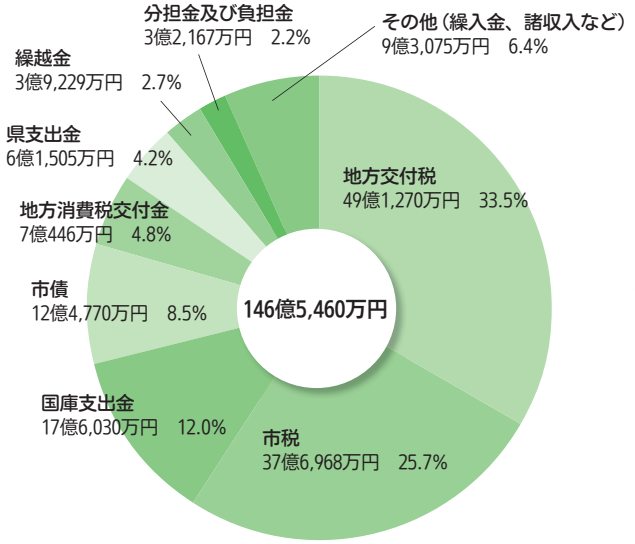
一般会計とは、福祉や教育、建設など基本的な行政サービス運営の経費を賄う会計です。

歳入歳出予算現額　163億8,506万円

歳入

一会計年度に市に入ってくるお金です。

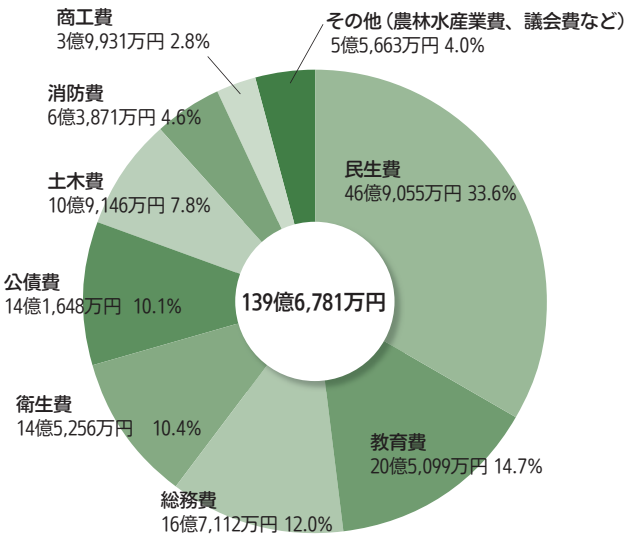
収入済額 146億5,460万円（収入割合 89.4%）



歳出

一会計年度に市が支払うお金です。

支出済額 139億6,781万円（支出割合 85.2%）



特別会計

特別会計とは、特定の収入がある事業を行う場合に、一般会計とは分けて管理を行う会計のことです。

区分		予算現額	執行済額（執行率）
国民健康保険特別会計	歳入	66億5,888万円	61億5,364万円（92.4%）
	歳出		59億1,927万円（88.9%）
後期高齢者医療特別会計	歳入	３億7,310万円	３億5,922万円（96.3%）
	歳出		３億3,424万円（89.6%）
介護保険特別会計	歳入	32億　737万円	30億2,263万円（94.2%）
	歳出		28億　903万円（87.6%）

病院事業会計

病院事業会計とは、匝瑳市民病院の会計で、市民病院が企業として独立して会計を行っています。

区分		予算現額	執行済額（執行率）
収益的（医療活動で発生する収入と支出）	収入	28億6,643万円	24億　779万円（84.0%）
	支出		26億7,507万円（93.3%）
資本的（施設整備などに係る収入と支出）	収入	１億6,959万円	１億2,352万円（72.8%）
	支出	１億8,614万円	１億7,800万円（95.6%）

資産の状況

市が保有する積立金、財産および債務です。

基金

特定の目的のための積立金（市の貯金）です。

《主な基金（全14基金のうち主なもの）》

財政調整基金	30億2,303万円
国民健康保険財政調整基金	５億4,425万円
社会福祉振興基金	４億5,552万円
ふるさと振興基金	４億　946万円
減債基金	１億5,461万円
育英資金貸付基金	１億8,591万円
介護給付費準備基金	１億4,653万円
地域振興基金	12億7,341万円

市有財産

市所有の土地や建物など（公共施設・市有地）です。

土地…1,221,329㎡　建物…133,603㎡

《市有財産の内訳》　単位：㎡

区分		土地	建物
行政財産	市庁舎など	32,860	8,743
	学校・住宅・公園など	738,440	117,474
	その他	200	－
普通財産	宅地・山林など	449,829	7,386

※小数点未満を四捨五入しているため合計が異なります。

公債残高

借入金などの債務（市の借金）の残額です。

公債残高合計…151億9,936万円

《主な公債の残高》

普通債	
総　務	11億9,738万円
衛　生	３億7,803万円
農林水産業	２億9,963万円
土　木	23億7,395万円
教　育	42億8,618万円
その他	
市民税等減税補填債	２億　422万円
臨時財政対策債	63億　554万円

※このページに関する問い合わせは財政課財政班☎73－0085へ

甘い香りに包まれ

おせん様のふじ祭

藤箕の考案者・加納おせんの名を冠した催し「第16回おせん様のふじ祭」が、フジの見頃を迎える５月１日～15日の間、豊栄地区木積で開かれ、連日多くの花見客が訪れました。

300本余りのフジが咲きそろい、周囲が甘い香りに包まれた同区。７日には、藤棚が設けられ花房が頭上に垂れる広場で、国の重要無形民俗文化財に指定されている藤箕製作技術の実演や体験、箕を使った米運び競争、芸能発表などのイベントが行われ、祭りを一層盛り上げました。

藤棚の下で実演がされた藤箕作り

日台間、交流を続け47年

台湾・鳳山國際青年商會が訪問

太田市長（中央）を囲み記念撮影をする鳳山國際青年商會のメンバーら

一般社団法人八日市場青年会議所と姉妹交流を続ける台湾の鳳山國際青年商會の公式訪問団約30人が５月20日、市役所を訪れました。

これは、両団体の交流47周年を記念する式典を前に、太田市長と栗田市議会議長を表敬訪問するため行われたもの。市長公室および議員控室でそれぞれ歓談がなされた後、両国間の一層の友好・交流を願って、記念品の交換が行われました。

水戸 諸生派藩士を慰霊

中台の脱走塚で

明治元年に本市内で起こった水戸藩内の諸生派と天狗党の抗争「松山戦争」の戦死者を供養する水戸藩国事殉難者慰霊法要が５月21日、匝瑳地区中台の史跡「脱走塚」で行われました。脱走塚は、松山戦争で戦死した諸生派藩士25人が、村人の手によって埋葬、供養塔が建てられた場所で、折々に供養されてきました。

この日は、水戸市から諸生派の子孫らでつくる「水戸殉難者恩光碑保存会」関係者や同市の秋葉宗志副市長など約50人が訪れ、藩士たちの霊を慰めました。

脱走塚の供養塔を前に焼香する関係者ら

泥の感触を楽しむ

田植えで交流

泥につかり田植えを楽しむ参加者

飯高地区飯高で５月22日、市内の米生産者で構成する「そうさの米研究会」による田植え体験が開かれました。

このイベントは、同会と船橋市の米販売店「有限会社まきの」などが協力して、毎年実施している消費者交流事業の一つで、都市部の家族連れなど約90人が同店の呼びかけで参加。参加者たちは「冷たい」「ぬるぬるする」など素足で泥の感触を楽しみながら、約15ａの水田に１時間程度かけて地域ブランド米「匝瑳の舞」の苗を植え付けました。

＜訂正とおわび＞

広報そうさ５月号７ページ「かわいい一日警察官」の記事中、任命された一日警察官として紹介した石毛月渚さんの在籍校に誤りがありました。次の通り訂正して、お詫びいたします。

【誤】八日市場小学校　【正】吉田小学校